

油圧ショベル(クローラ式)

特定自主検査記録表

証明書
発行日

/ 年 12 月 17 日

様式SR-EHC-01-E

建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出
の抑制を図るための指針に基づく検査共用証明書
発行No.

12-154

標章
No.

1343371

3 年 間 保 存

メーカー名	CAT		管理 No.	K3-137		使用者住所 氏名又は名称	F城村字久場1991番地 町田機工株式会社				
型式	308E		稼働 時間	1959 h		機械管理者氏名	町田 宗才				
製造 番号	VHEL00406		性能	0.3m³		検査業者登録番号	第 17 号				
検査 実施場所	マダテクノ(株) 梅内		検査業者又は事業者 住所・名称	沖縄市登川3458番地 マダテクノ(株)		検査者 年月日	R元 年 12 月 17 日		検査者 氏名	知 恵 利 之	
検査 年月日	R元 年 12 月 17 日		検査者 氏名	知 恵 利 之		責任者名	又 志 悟				

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果		補修 内容
					良	不良	
エンジン	1	本体	a ★始動性 かかり具合、異音、予熱栓・ヒーターの作動 アクセルの作動、回転具合 アイドリング回転 (960 min ⁻¹)、無負荷最高回転 (1860 min ⁻¹)	目視、操作、聴診 目視、操作、聴診 回転計	✓		
		b ★回転の状態	アイドリング回転 (960 min ⁻¹)、無負荷最高回転 (1860 min ⁻¹)	回転計	✓		
		c ★排気の状態	排気色、排気音、排気管・マフラー等のガス漏れ	目視、操作、聴診	✓		
		d ★エアクリナー	ケースの亀裂・変形・緩み、エレメントの汚れ・損傷、油量	目視、触診	✓		
		e ★締付け	シリンダーヘッド、マニホールドの取付	トルクレンチ	✓		
		f ★弁すき間	弁すき間(吸最大 mm・最小 mm)(排最大 mm・最小 mm)	シクネスゲージ	✓		
		g ★圧縮圧力	圧縮圧力 (MPa)	圧縮圧力計	✓		
		h ★噴射圧力	噴射圧力 (MPa)	ノズルテスター	✓		
		i ★噴霧状態	噴霧状態 良○・不×	目視、ノズルテスター	✓		
		j ★過給器	異常振動、異音、ガス漏れ、潤滑油漏れ	目視、聴診	✓		
		k ★エンジンマウント	ブラケットの亀裂・変形・緩み・脱落、防振ゴムの損傷・劣化	目視、レンチ等	✓		
	2	★潤滑装置	油量、汚れ、油漏れ、★エレメントの汚れ・損傷	目視	✓		
	3	★燃料装置	燃料漏れ、ホースの損傷・老化、★エレメントの汚れ・目詰まり	目視	✓		
	4	★冷却装置	水量、汚れ、水漏れ、目詰まり、ホース損傷・老化、ラジエーターキャップ機能・損傷、ベルト(たわみ、摩耗、損傷)、ファン・カバー・ダクト等の亀裂・損傷・変形・取付	目視、触診、スケール	✓		
5	★電気装置	充電装置機能、バッテリー液量・端子緩み・腐食、配線緩み・損傷	目視、触診、電流電圧計	✓			
6	エアコンプレッサー	異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク内凝水、作動	目視、操作、聴診、圧力計	✓			
7							
走行装置	8	起動輪、遊動輪	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、触診、探傷器	✓		
	9	上部ローラー、下部ローラー	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	スケール、パス	✓		
	10	履 帯	シュー亀裂・変形・摩耗、取付、リンク・ブッシュ亀裂・摩耗、ピッチ長、たわみ、ピン抜け、ゴムバット(欠け・老化・摩耗)	目視、スケール、探傷器	✓		
	11	ゴム履帯	スチールコード切断・損傷、ゴム(欠け・老化・摩耗)、心金脱落、たわみ	目視、スケール			
	12	履帯調整装置	作動、調整ボルト・ナット・ロード・ヨークの亀裂・変形、腐食・摩耗、シリンダー油漏れ	目視、操作、探傷器	✓		
	13	走行減速機	異音、異常発熱、ケース亀裂・損傷、取付、油量、汚れ、油漏れ	目視、聴診、触診	✓		
	14						
	15	駐車ブレーキ	効き	目視、操作	✓		
作業装置	16						
	17	ブーム、アーム、バケット、リンク	亀裂、変形、摩耗、がた、取付、ピンシール損傷	目視、操作、ノギス、探傷器	✓		
	18	ツース	脱落、がた、摩耗	目視、触診	✓		
	19	ブレード	亀裂、変形、摩耗、がた、取付	目視、操作、探傷器	✓		
	20	フック	変形、摩耗、亀裂、外れ止め機能・損傷	目視、操作、ノギス	✓		
油圧装置	21						
	22	作動油タンク	油量、汚れ、油漏れ、エア漏れ、ブリーザー目詰まり、取付	目視、石けん水	✓		
	23	フィルター	汚れ・目詰まり、油漏れ	目視、触診	✓		
	24	配管(ホース類、高圧パイプ)	亀裂、損傷、老化、ひび割れ、ねじれ、油漏れ、取付	目視、触診	✓		
	25	油圧ポンプ	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、★負荷時吐出量・吐出圧	目視、聴診、触診、テスター	✓		
	26	油圧モーター	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	目視、聴診、触診、テスター	✓		
	27	油圧シリンダー	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、タイマー	✓		

3 年 間 保 存

K3-137

区分	No.	検 査 箇 所	検 査 内 容	検 査 方 法	検査結果		補修内容
					良	不良	
油 圧 装 置	28	コントロール弁 (方向、圧力、流量、逆止め、電磁弁)	作動、油漏れ、取付、異音、異常発熱	目視、操作、聴診、触診	✓		
	29	回転継手	回転状態、油漏れ、異音		✓		
	30	オイルクーラー	冷却効果、目詰まり、変形、損傷、油漏れ モーターの異常振動・異音・異常発熱	目視、聴診、触診	✓		
	31						
操 作	32	操作レバー	スイドロック、おた	目視、操作、スケール	✓		
	33						
安 全 装 置 ・ 車 体 関 係 等	34	下部架台フレーム、ブラケット	亀裂、変形、しゅう動部摩耗、取付	目視、スケール、探傷器	✓		
	35	旋回フレーム、ブラケット	亀裂、変形、取付	目視	✓		
	36	旋回ベアリング、旋回ギヤ	引っ掛かり、異音、ギヤ亀裂・摩耗、取付、シール損傷	目視、操作、聴診、 トルクレンチ	✓		
	37	旋回減速機	異音、異常発熱、油量、汚れ、油漏れ、取付	目視、操作、聴診、触診	✓		
	38	旋回ロック	効き、亀裂、損傷、油漏れ、ホース損傷・老化		✓		
	39	レバーロック、ペダルロック	効き、損傷、変形		✓		
	40	キャブ、カバー	亀裂、変形、腐食、雨漏り、ドア等開閉、ロック・キー作動、 ガラスの割れ・損傷		✓		
	41	カウンターウエイト	取付	目視、スケール	✓		
	42	座席（調整機構、シート、シートベルト）	作動、損傷、取付	目視、操作	✓		
	43	昇降設備、滑り止め	亀裂、損傷、変形、取付	目視	✓		
	44	表示板	損傷、取付		✓		
	45	燈火装置、警音器、方向指示器、 窓拭き器、デフロスター等	作動、取付、レンズ損傷、浸水	目視、操作	✓		
	46	計器類	作動	目視	✓		
	47	後写鏡、反射鏡、カメラ	汚れ、損傷、写影		✓		
	48	給油脂	給油脂状態、自動給油脂装置作動	目視、操作	✓		
49							
総 合	50	総合テスト	作動、異常振動、異音、異常発熱	操作、聴診、触診	✓		
排ガス装置	★ ★	一酸化炭素等発散防止装置	触媒等の緩み・損傷、排気温度警告装置の配線緩み・損傷、排ガス減少装置のホース・パイプの緩み・損傷	目視、聴診、レンチ等	✓		

次回特定自主検査実施年月 22 年 12 月

走行フローラー回りの泥等の汚れは洗淨等で常に清掃し支校
カス等をしてくれたい。

補 修 等 の 措 置 内 容

[illegible]

備考

1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。
2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。
3. 検査内容に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。
4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。
5. ★印は「安衛法」と「建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの抑制を図るための指針」との共通検査項目であり、★★印は同指針のみ検査項目である。

記
号

交 換	
--------	--

力解交換

修理

調整

締 付	
--------	--

清 掃	
--------	--

給 由 水	
-------------	--

多当なし